

## 2020 年度

公益社団法人 北海道社会福祉士会 十勝地区支部

# 事業報告

十勝地区支部 基本理念 「つなぐ・ささえる・まもる・つくる・かえる」

### はじめに

今年度は新型コロナウイルスの全国的感染拡大とその影響の長期化により、これまで私たちが暮らしてきた社会システムは、非常に脆弱なものであった事を思い知らされた1年でした。経済への影響も度重なる緊急事態宣言等もあり、雇止めや生活困窮、女性の自殺増加等コロナ禍での課題が顕在化してきています。私たち社会福祉士は、このような人々の生活課題と権利侵害に対して、ソーシャルワークの倫理と価値を確認し実践を展開していく必要がある。

コロナウイルスは、ここ十勝でも秋から冬にかけ猛威を振るい、予定していた多くの事業が実施できませんでした。そのような中だからこそ、十勝地区支部の基本理念でもある、つなぐ、ささえる、まもる、つくる、かえるを会員一人ひとりが改めて意識化し、会員相互も含め社会の中で社会福祉士の役割を再認識する事が求められている。

### I 組織の現状

2021年3月末現在

	十勝地区支部	北海道社会福祉士会	日本社会福祉士会
会員数の動向	会員数 1 7 6 名 ※前年 4 月比 5 名減	1,833 名 ※前年 4 月比 54 名減	42,597 名 ※前年度比 884 名増

今年度は、コロナウイルス感染症拡大の影響で、春先の時期に会員拡大に取り組めなかったこと。会の活動も見えにくかったこともあり、会員数は減少した。全道でも同じような状況がみられ、要因の分析が求められる。

### II 組織・運営体制

コロナウイルス感染拡大で会員拡大、組織運営等、年度当初より通常の活動が出来ず大きな影響を受けた。年度後半はリモートを活用した運営体制も、道事務局中心に整えたこともあり、支部運営にも生かすことができた。しかし、運営側、参加側双方に慣れていな面もみられ、次年度以降の課題となっ

ている。

1. 副支部長+委員長体制による副支部長の負担軽減
2. 会員相互のつながりを構築するためのブロック活動への取組

## 1 四役および業務分掌

①支部長	石川 尚樹	事業骨格の立案・事業進捗状況の総括・地区支部の対外的な窓口・四役会議招集等
②副支部長	権利擁護委員会 川向優 子 生涯研修委員会 寺本 圭佑 広報連携委員会 小松 健児 人材育成委員会 鹿内 輔	担当委員会の委員長。事業実施状況の把握と意思決定・各部会の連携調整・事業推進のための調整・提案（四役会議への報告・提案・担当委員会の予算執行状況の把握・調整
③事務局	事務局長 東村 智之 ※事務局（当面救護施設東明寮）	道事務局との連絡調整・役員会の議案整理・地区支部役員と会員間の連絡調整・行政関連団体との連絡調整等
④会計	田巻 憲史	地区支部の事業推進にかかる出納管理、道会への報告、予算執行状況の把握 等

## 2 三役会議・役員会の役割

三役会	支部長・副支部長・事務局長 ※適宜、会計、道の委員会委員を招集	地区支部の運営に関する検討・担当委員会の状況把握と報告相談・各部会間の連携・基礎研修の運営・役員会の議案検討 等
役員会	三役・幹事・監事・道委員（地区支部推薦）・部会長	事業の進捗状況の共有・その他事業推進に関する意思決定

## 3 委員会・部会体制

委員会	部会	主たる任務および担当事業	メンバー
生涯研修委員会 (寺本副支部長)	基礎研修部会 (寺本副委員長 兼務)	基礎研修Ⅰ～Ⅱの運営、基礎Ⅲ運営協力、生涯研修制度の周知等	倉橋健、久保晃利各 会員
	学習会・セミナー部会 (金石部会長)	社会福祉セミナー・定例学習会の企画運営 等	

権利擁護委員会 (川向副支部長)	成年後見部会 (柴田部会長)	権利擁護セミナー、成年後見人フォローアップセミナー、成年後見制度の周知、道ばあとなあ運営委員会との連携 等	出口延幸、河瀬貴、清野光彦、清野祥子、荒浩美、渡邊加代子、内山信美、宮崎洋子各会員
	司法連携部会 (長村部会長)	司法連携に関すること、活動ニーズ調査、司法福祉に関する研修会 等	山口芳伸、杉野全由、山本由美子、坪井一身各会員
広報連携委員会 (小松副支部長)		ニュース作成、HP 管理、PMC ラボ、道東のつどい等	中山晶子、山口潤、大林将秀各会員
人材育成委員会 (鹿内副支部長)		受験生支援企画、会員ニーズ調査、その他会員や社会ニーズに基づく企画	国安令子、鳥瀬一成、臼井順子各会員

#### 4 ブロック活動・幹事

南十勝 広尾・大樹・更別・中札内	北十勝 上士幌・士幌・音更	西十勝 新得・鹿追・清水・芽室	東十勝 陸別・足寄・本別・池田・豊頃・浦幌・幕別
山口 潤	河瀬 貴	佐々木 政人	

当支部の会員数も180名程になり、顔の見える関係づくりが近年課題となってきた。会の活動の見える化と共に、一人ひとりのおかれている状況を共有しつつ相互のつながりを強め、地域での職場領域を超えた課題等に対応するべく、ブロック活動を計画した。

十勝地方でのコロナウイルス感染急拡大の時期と重なわり、開催には至らなかったが、準備段階では課題も見て、次年度の開催へ向けてつながった。

#### 5 成年後見人合議体の運営

地区支部窓口	支部長 石川 尚樹
運営委員	石川 尚樹支部長・河瀬 貴道ばあとなあ運営委員・清野 祥子会員・川向 優子 権利擁護委員会委員長・内山 信美会員

#### 6 北海道社会福祉士会への派遣委員

ばあとなあ北海道運営委員会	河瀬 貴会員
生涯研修委員会	寺本 圭佑会員
地域包括支援センター支援委員会	川向 優子会員
企画総務委員会	東村 智之会員

生活困難者委員会	渡辺 洋一郎会員
災害対策委員会	山口 潤会員、石井 康弘会員
子ども未来部会	鹿川 靖子会員
司法分野との連携特別委員会	長村 麻子会員
現場実習指導者研修委員会	斉藤 久恵 会員

### Ⅲ 地区支部全体会・意見交換会・三役会議・役員会

全体会・意見交換会	三役会議		役員会	
5月22日	第1回	4月8日	第1回	4月22日
12月26日	第2回	9月16日	第2回	8月4日
	第3回	10月27日	第3回	9月30日
	第4回	11月18日	第4回	11月25日
	第5回	R3.2月17日	第5回	R3.3月10日
	第6回	3月18日		

### Ⅳ 委員会等の活動報告

#### 1 広報連携委員会

① 委員会の開催	副支部長、部会長の打ち合わせ 7/18 その他随時 LINE 等で意見交換を行った
② にゅーすの発行	発行なし
③ ホームページ運営	随時情報更新 *ホームページ作成・管理委託先：ワークフロア清柳
④ 道東のつどい	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
⑤ 道東ソーシャルワーク研究会 (PMC ラボ)	新型コロナウイルス感染拡大のため開催なし
⑥ 福祉フェスティバル 2019 (相談コーナー担当)	新型コロナウイルス感染拡大のため開催なし
10 土業合同 くらしのよろず相談会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### 2. 人材育成委員会

①委員会の開催	グループ Line で必要に応じて意見交換
②受験生支援 ※受験生と LINE グループを作り組織化し情報交換等（登録数 20 名余）	「社会福祉士受験対策講座」 9/26,9/27.10/4,10/11,10/17 計 5 回 札幌医学技術福祉歯科専門学校主催。 地区支部が講師の委託を受ける 講師 堀田 満生、鳥瀬 一成、国安 令子、泉 昌宏、鹿内 輔 各会員 ※その他自主勉強会、模擬試験等開催
③地域包括支援センター職員等研修	コロナウイルス感染拡大にて中止
④地域づくり研修～養介護施設従事者等虐待防止研修	3/26 参加 10 名 1 事例発表・質疑応答等 事例報告者:菅原 浩樹(会員) 助言者:高桑 純一氏（北海道社会福祉士会理事）
⑤ソーシャルワーカー出前講座	池田高校福祉教育アドバイザー 山本 由美子会員 令和 3 年 3 月 1 5 日

### 3. 権利擁護委員会

①司法連携部会	①部会の開催 10月6日、10月28日
②成年後見部会	①部会の開催 8月24日、9月11日、12月18日 ②成年後見人フォローアップ研修 11/25 第1回（参加15名） web 研修 報告者 久保晃利、川向優子各会員 1/18 第2回（参加11名） web 研修 講師 平田 淳北海道社会福祉士会副会長 ぱあとなあ要綱、報告様式の変更について ③みまも～る事例検討会 6回開催 荒 浩美、杉野 全由、宮崎 美子、渡邊 加代子、内山 信美各会員 ④成年後見調整合議体 10回開催23人調整 清野 祥子、河瀬 貴、川向 優子、内山 信美、石川 尚樹各会員 ⑤権利擁護セミナー（参加23名）

	<p>3/21「権利擁護セミナー」web 研修          講演：本質から考えるーコロナ禍と権利擁護          講師：北海道医療大学看護福祉部 臨床福祉学科 松本 望氏</p>
--	---

#### 4. 生涯研修委員会

<p>①基礎研修部会</p>	<p>今年度より、ZOOM を活用し全道を対象に開催したため、十勝地区支部が関わった基礎研修を記載</p> <p>【基礎研修Ⅰ】          地区支部での開催なし</p> <p>【基礎研修Ⅱ】          1月16日人材育成科目          スーパービジョンとは スーパービジョンのモデルセッションを見る          講師 田巻憲史会員          スーパービジョンのモデルセッションを見る バイジー体験          講師 村山 文彦会員 山下 勇人会員</p> <p>【基礎研修Ⅲ】          12月12日 サービス管理経営系科目          社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営          講師 杉野全由会員          ファシリテーター 北牧美子会員 岸美佳会員          運営 東村智之会員 寺本圭佑会員</p> <p>12月13日 サービス管理経営系科目          福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント・リスクマネジメントと苦情解決システム          講師 杉野全由会員          ファシリテーター 今井敦会員 高畑訓子会員 倉橋健会員          運営 東村智之会員 寺本圭佑会員</p> <p>1月23日 サービス管理経営系科目          講師 杉野全由会員          ファシリテーター 北牧美子会員 高畑訓子会員 岡本大輔会員 倉橋健会員</p> <p>2月20日 人材育成科目          スーパービジョンのモデルセッション          講師 田巻憲史会員 吉村寿人会員 杉野全由会員</p> <p>2月21日 人材育成科目</p>
----------------	---

	新人教育プログラム 講師 田巻憲史会員 ファシリテーター 倉橋健会員
②学習会セミナー部会	定例学習会 開催なし 社会福祉セミナー 開催なし

## 5. ブロック活動

地域における社会福祉士や福祉に関する動向を把握し、情報を集約・発信する窓口と位置付け、開催に向け調整を行ったが、十勝地方でコロナウイルス感染拡大の時期と重なり、開催には至らなかった。しかし、準備段階ではつながりも再確認でき、次年度へつながるものとなった。

## 6. 専門性を生かした地域・社会貢献

管内関係機関への 委員等派遣	帯広市社会福祉協議会評議員 笠松 信幸会員 帯広市介護認定審査会 菅原浩樹、高橋俊明各会員 帯広市障害支援区分認定審査委員会 久保 明、岡本 大輔、阿部 敏之、鹿内 輔各会員 帯広市認知症初期集中支援チーム検討委員会 荒 浩美会員 帯広市健康生活支援審議会 坪井 一身会員 帯広市在宅医療・介護ネットワーク会議 田巻 憲史会員 道東知的障がい福祉協会オンブズマン 寺本 圭祐会員 南十勝障害支援区分認定審査委員会 野々村 和章会員 芽室町権利擁護事業専門部会 荒 浩美会員 陸別町成年後見実施機関運営協議会・りくべつ生活安心センター 受任等調整会議 宮澤 英雄、河瀬 貴各会員
-------------------	---